

## 平成 24 年度ニッケイ社会次世代育成研修

### 研修での感想

#### 思い出

嶋田 優志

ぼくはバレーボール大会からもどってきた時、ぼくのいえに、日本語の先生がいました。それで、けんしゅうでごうかくできたとぼくにつたえました。本当にうれしくなりました。でも一番よろこんだ人は ぼくのおじいさんでした。日本の文化を もっと知れるからうれしく思いました。小さいときから 日本の 音楽やアニメやりょうりなどを 知っていました。日本はすばらしい文化があるとずっと思っていました。だから、日本へ行くことは ぼくの 一つの夢でした。日本へ行けることは とてもいい事です。

日本へ行く日が来たとき、とても きんちょうしました。「たくさん友達作れるかな。」「日本でたくさんいい思い出作れるかな。」とおもっていました。でも、ぼくはそれをぜんぶできました。けんしゅうのせいとたちはみんないい人で、友達もたくさんできました。

けんしゅうのせいとたちと いっしょに 色々なかつどうを しました。たとえば、勉強のあとで、毎日 たいいくかんで たっきゅうや バレーボールや バスケットボールをしました。とてもおもしろかったです。

このけんしゅうのなまえは「日本社会次世代育成研修」です。この一ヶ月間でたくさん のことをしました。勉強や中学校のけんがくやりょこうやホームステイなどができました。ぜんぶとても楽しかったです。

ぼくは 日本の中学校へ行きました。ぼくが通っていた中学校の名前は「吉田中学校」でした。大きい学校なので、たくさん せいとが いました。とても おもしろかったです。たくさん のともだちが つくれしました。でも 中学校で かなしい こともありました。インフルエンザのせいで クラブかつどうに さんかできません でした。ぼくはバレーボールとたっきゅうのクラブに入るつもりだった。

中学校のあとで、ホームステイがありました。清水さんの うちへ 行きました。6 人家族です。おじさんとおばあさんとお父さんとお母さんと 2 人のおとうとです。とてもいい家族です。それで、その家族は、ぼくをスカイツリーにつれてもらいました。とても 高かったです。それで ぜんぶ みられて、ふじさんまで見えました。とてもおもしろかったです。

このけんしゅうで、りょこうもありました。大阪と京都と神戸へいきました。しんかんせんでいきました。しんかんせんは とても速かったです。

大阪でコクヨの会社を見に行きました。ぶんぼうぐやいすやテーブルを作る会社です。日本でとても有名な会社です。ぼくはすごいと思いました。そのあと、大阪城へ行きました。大きくてとてもきれいでした。たくさんキーホルダーを買いました。

大阪のあとで 京都へ行きました。京都でおてらとじんじゃを 見ました。古くて、きれいでした。

神戸では、いじゅうの博物館へ行きました。いじゅうのれきしをぜんぶわかりました。

りょこうから 帰ってきたら、友達といっしょに アイススケートを しに行きました。みんなは はじめてしました。たくさんころんで、わらいました。とてもおもしろかったです。

ぼくは このけんしゅうが こんなに 楽しかったと 知らなかったです。友達とたくさん あそんだり、たくさん あいしいものを 食べたり、とても おもしろかったです。みんなと わかれることは とても かなしいでした。また みんなと 会いたいです。この けんしゅうのおかげで、とても いい思い出を作りました。ぜったい わすれられない ことです。